

消毒・抗菌

ダイノック™ フィルムは塩ビフィルムのため、表面をアルコール等で拭き掃除しても、フィルム内に液剤が染み込むことはありません。一般的なメンテナンス方法としてはP.9「メンテナンス・清掃方法」をご参照ください。

3M™ ダイノック™ フィルム 消毒薬のご使用ガイドライン

3M™ ダイノック™ フィルムを消毒、清掃する際は、薬剤をウェス等に取りフィルムを拭いてください。

主な薬剤に対する耐薬品性は以下の表のとおりです。

	薬剤名 (厚生労働省の情報をもとに選択)	
	70%消毒用エタノール	0.1% (1000ppm) 次亜塩素酸ナトリウム液
通常品	○	○
MT シリーズ	○	○
AR シリーズ	○	○
NEO シリーズ	○	○
DR シリーズ	○	○
SR シリーズ	○	○

通常品	AE, BW, CA, CH, CN, ET, FA, FE, FW, HS, LE, LW, LZ, ME, MW, NU, PC, PG, PS, PT, RS, RT, SE, SI, ST, TE, WG
MT シリーズ	末尾がMTの品番 (ただしVM-MTを除く)
AR シリーズ	末尾がARの品番
NEO シリーズ	末尾がNEO, TILの品番、冒頭がFLE, FLOの品番
DR シリーズ	末尾がDRの品番
SR シリーズ	末尾がSRの品番

○: 変色や光沢変化がありません。
○: 濃度が濃い場合や頻繁に長期間清掃を繰り返すと、変色/光沢変化/表面劣化を生じる場合があります。
※除菌性能、ウイルス除去性能を示すものではありません。
※社内での実験結果であり、保証事項ではありません。
※消毒用エタノールは、市販消毒薬の70%消毒用エタノール原液です。
次亜塩素酸ナトリウム液は、家庭用漂白剤(原液で6%次亜塩素酸ナトリウム)を希釈したものです。
これらの薬剤は、厚生労働省の情報をもとに選択しました。

注意事項

- 消毒や清掃の際に、薬剤により汚れが落ちて周囲と差が出たり、ムラになって見える可能性がありますのでご注意ください。
- 強く拭くと表面にキズをつけることがありますので、軽く拭いてください。
- 消毒用エタノールをMTシリーズに直接つけると跡が残る場合があります。
- 次亜塩素酸ナトリウム液をMTシリーズ、ARシリーズに直接つけると跡が残る場合があります。
- 次亜塩素酸ナトリウム液は、消毒の効果が発揮したのち水またはアルコール(エタノールやイソプロピルアルコール等)で拭き取ってください。放置すると固形成分が固着する場合があります。
- 次亜塩素酸ナトリウム液は、フィルムの品番によってはフィルム表面の凹凸(エンボス)に入り込んで、水やアルコールで十分に拭き取りきれず、繰り返し使用により光沢変化、表面劣化を生じる可能性があります。
- 次亜塩素酸ナトリウム液をAM、VMシリーズ、VM-MTシリーズに用いると、変色する可能性があります。消毒用アルコールをご使用ください。
- 次亜塩素酸ナトリウム液の銘柄によっては、跡が残る可能性がありますので、目立ちにくい場所で何度かお試して、跡が残らないことをご確認ください。
- 一般に、香料や着色料が入った薬剤は、変色の恐れがあるため、ご注意ください。
- 上記耐薬品性能は、市販の製品を購入して評価したものです。各製品の改良などによる組成の変更があった場合は結果が異なる可能性があります。

抗菌性能のある製品

3M™ ダイノック™ フィルム PSシリーズ(単色シリーズ)には抗菌性能が、NEOシリーズ(水廻り用フィルム)については抗菌性能・防カビ性能がごございます。ご利用のシーンに合わせて製品をお選びください。

〈評価方法〉

JIS Z 2801; 2010

各種前処理した50mm×50mmの試験片に菌液を接種し、温度35°C、相対湿度90%以上で24時間培養後、試験片上の生菌数を測定する。無加工試験片としてポリエチレンフィルムを使用

〈評価結果〉

実施した全ての評価において、抗菌活性値 2.0以上。

※抗菌活性値が2.0以上の場合に抗菌効果があると判断されます。抗菌活性値2.0以上は滅菌率99%以上を表します。抗菌活性値は下記のように算出されます。

R=Ut-At

R: 抗菌活性値

Ut: 無加工試験片の24時間後の生菌数の常用対数値

At: 抗菌加工品の24時間後の生菌数の常用対数値

※下記データはNEOシリーズ壁・天井用およびPSシリーズの実測値であり保証値ではありません。

※PS-1183およびPS-AR, PS-DG, PS-DR, PS-EX, PS-MT, PS-SRは抗菌性を有しません。

PSシリーズ

	24 時間後の生菌数 (個 / cm ²) の常用対数値		抗菌活性値
	無加工試験片	PSシリーズ	
黄色ぶどう球菌	4.44	<-0.20	>4.6
大腸菌	6.04	<-0.20	>6.2

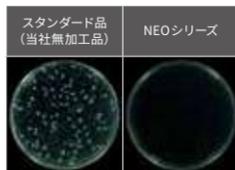
NEOシリーズ

		24 時間後の生菌数 (個 / cm ²) の常用対数値		抗菌活性値
		無加工試験片	NEOシリーズ	
黄色ぶどう球菌	前処理 I	4.66	1.54	3.1
	前処理 II	4.64	<-0.20	>4.8
大腸菌	前処理 I	5.84	<-0.20	>6.0
	前処理 II	5.75	<-0.20	>5.9

前処理 I : 常温で水に16時間浸漬

前処理 II : サンシャイン耐候性試験機で8時間照射

大腸菌 24時間後 前処理 I



Functional Products

27 製品仕様／各種認定／法規情報

29 3M™ ダイノック™ フィルム ARシリーズ キズ防止フィルム

3M™ ダイノック™ フィルム EXシリーズ 屋外耐候性フィルム

30 3M™ ダイノック™ フィルム ホワイトボードシリーズ

31 3M™ ダイノック™ フィルム NEOシリーズ 水廻り用フィルム

33 3M™ ダイノック™ フィルム DRシリーズ 玄関ドア用フィルム

34 3M™ ダイノック™ フィルム DGシリーズ デザインガラスフィルム

35 3M™ ダイノック™ フィルム SRシリーズ 汚れ防止フィルム

3M™ ダイノック™ フィルム DPFシリーズ プロテクトフィルム

36 3M™ ダイノック™ フィルム Gシリーズ 吸音フィルム工法提案